

【3】大豆の生産のために使用した資材等

調査票 P 6

1 種苗費

(1) 種子 (購入)

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 (円)
計		—	229,500

(2) 種子 (自給)

品 種 名	数 量	単 位
とよまさり	40	kg

種苗費 (購入金額)

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を印刷します。

この事例では、種苗費の補助科目として「種子代」、を設定しました。

損益計算書

畑作部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
種苗費				229,500	
種子代				229,500	

種子の購入及び自給数量

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。
大豆生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。
次ページ以降の調査項目も同じです。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

調査票 P 7

2 肥料費
(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）					大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計		—	—	万	千	百	十	—	—	
窒 素 質	ノウスイ硫安	500	kg	2	3	5	0	0	7	5
りん 酸 質										
カリ 質										
けい 酸 質										
(炭 酸 灰 カ ル シ ウ ム 含 む シ ウ ム)										
複 合 肥 料	パワー△△号	4400	kg	4	4	0	0	0	7	5
	配合○○号	2670	kg	1	8	6	9	0	7	5
土 壌 改 良 資 材										
たい 肥 ・ き ゅ う 肥										
そ の 他		—	—	9	0	0	0	0	7	5

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農
薬入り肥料、ペースト
肥料、苦土質肥料、微
量要素肥料、有機質肥
料など

肥料費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、前年に購入したものは投入しておりません。
また、肥料費の補助科目として「窒素質肥料」「複合肥料」等を設定しています。

損益計算書		畑作部門			
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
種苗費				229,500	
種子代				229,500	
肥料費				659,400	
窒素質肥料				23,500	
複合肥料				440,000	
複合肥料				186,900	
たい肥・きゅう肥					
その他				9,000	

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

調査票 P 7

2 肥料費（続き）

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゆ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら	8 0 0	7 5
そ の 他		

3 農業薬剤費

資 材 名 等	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計	万 千 百 十		
殺 虫 剤	5 0 0 6 4 0	7 5	
殺 菌 剤	4 3 0 9 0	7 5	
殺 虫 殺 菌 剤			
除 草 剤	7 4 6 6 0 0	7 5	
そ の 他	8 4 0 0	7 5	植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

自給肥料の投入量

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。
大豆生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

農業薬剤費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、前年に購入したものは投入しておりません。
また、農業費の補助科目として「殺虫剤」「殺菌剤」等を設定しています。

損益計算書		畑作部門			
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
種苗費				229,500	
肥料費				659,400	
農業費				1,298,730	
殺虫剤				500,640	
殺菌剤				43,090	
殺虫殺菌剤					
除草剤				746,600	
その他				8,400	

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

調査票 P 8

4 光熱動力費

資 材 名 等	数 量	単 位	金 額（ 円 ）	大豆 負担割合 （%）
購 入（ 計 ）		—	万 千 百 十	
動 力 燃 料				
重 油		L		
軽 油	1960	L	1 3 9 1 6 0	7 5
灯 油	2800	L	1 7 3 6 0 0	6 0
ガ ソ リ ン	280	L	3 1 9 2 0	6 0
潤 滑 油	87	L	3 3 6 6 9	6 0
混 合 油	35	L	8 7 5 0	6 0
電 力 料		—	9 5 0 0 0	6 0
そ の 他 (水道料、木炭などの燃料)		—	4 5 0 0	6 0
自 給				
薪	50	Kg		6 0

5 諸材料費

資 材 名 等	数 量	単 位	金 額（ 円 ）	大豆 負担割合 （%）
購 入（ 計 ）		—	万 千 百 十	
			1 8 9 9 0	7 5
自 給				
なわ	20	m		7 5

光熱動力費及び諸材料の購入金額

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、動力光熱費の補助科目として「重油」「軽油」等を、諸材料費の補助科目として「育苗用土」等を設定しています。なお、動力光熱費について、事前に部門別に仕分ける事が困難な場合は、共通部門として入力しておき、「全部門」を選択して、計算させます。

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比（%）
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
種苗費				229,500	
肥料費				659,400	
動力光熱費				486,599	
重油					
軽油				139,160	
灯油				173,600	
ガソリン				31,920	
潤滑油				33,669	
混合油				8,750	
電力料				95,000	
その他				4,500	
諸材料費				18,990	
育苗用土					
その他					

自給資材について

「農業簿記11」では対応しておりません。
大豆生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

調査票 P 8

6 賃借料及び料金

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)
計			—					
負担 共同	薬 剤 散 布		—	1	5	0	0	7 5
	共 同 施 設		—					
	農 機 具 借 料		—	2	7	0	0	6 0
	航 空 防 除 賃	1120.0	a	1	6	8	0	7 5
	賃 耕 料		a					
	は 種 ・ 定 植 料		a					
	収 穫 請 負 わ せ 賃		a					
	乾 燥 調 製 料	17590	kg	1	8	2	9	1 0 0
そ の 他				2	8	0	0	7 5

賃借料及び料金

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、賃借料並びに作業委託料の補助科目として共同による「薬剤散布共同負担金」「航空防除賃」等を設定しています。

損益計算書

畑作部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
種苗費				229,500	
賃借料				177,000	
薬剤散布共同負担金				150,000	
共同施設負担金					
共同苗代負担金					
農機具借料				27,000	
その他					
支払 地代					
作業委託料				630,936	
航空防除賃				168,000	
賃耕料					
は種・田植賃					
収穫請負わせ賃					
乾燥調製料				182,936	
その他				280,000	

数量の入力

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。
元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。
大豆生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【4】 物件税及び公課諸負担

調査票 P9

1 物件税

区 分	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
固定資産税 (建物)	3 8 8 0 0	5 0
固定資産税 (農機具)	2 4 0 0 0	6 0
不動産取得税 (土地以外)		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

2 公課諸負担

区 分	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
集落協議会費 (地域集落等の会費)	1 7 6 5 0	7 0
農業協同組合費	5 1 1 4 0	7 0
農事実行組合費 (大豆作部会等の各種部会費)		
農業共済組合賦課金	4 5 0 0 0	7 5

物件税及び公課諸負担

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。
この事例では、物件税並びに公課諸負担の補助科目として「固定資産税」「集落協議会費」
等を設定しています。

ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て
畑作で負担したと見なしています。なお、自動車に関する物件税（自動車重量税、自動車
税、軽自動車税）は、調査票11ページの【8】自動車の所有状況に記入してください。

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
租税 公課				695,190	
固定資産税・建物				38,800	
固定資産税・農機				24,000	
自動車取得税					
水利地益税					
都市計画税					
共同施設税					
軽・自動車税					
自動車重量税					
自賠責保険					
集落協議会費				17,650	
農業協同組合費				51,140	
農事実行組合費					
農業共済組合賦課金				45,000	

【5】土地改良及び水利費

調査票 P9

1 土地改良区費

[illegible]

2 水利費等

費 用 名 等	大豆 作 付 ほ 場 負 担 金 額 (円)					大豆 負担割合 (%)
	万	千	百	十		
水 利 に 係 る 費 用 計	1	5	0	0	0	7 0

土地改良区費及び水利費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。

この事例では、土地改良水利費の補助科目として「ほ場整備事業維持負担金」「水利組合費」等を設定しています。ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

損益計算書		全部門			
勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
土地改良水利費				80,500	
ほ場整備事業				18,000	
農地開発事業				37,500	
かんがい排水事業				25,000	
農道整備事業					
その他（整地・表土扱いのない事業）					
水利組合費				15,000	
揚水ポンプ組合費					
その他					
[営業外損益の部]					
【営業外収益】					
ほ場整備事業償還金				15,000	